

遊技機委員会

遊技機管理の現状を調査

6月16日
本部会議室
出席委員等17人



遊技機番号管理方法の検討などを行った遊技機委員会

遊技機を業界として機能的に管理する方策を検討していくことに関連して、現状把握のための簡易アンケート調査を行い、その結果が紹介された。回答者は委員会のホール委員を中心に14人。「遊技機の発注・受注に関して何らかのシステムを使用しているか」「製造番号のデータ登録はどのように行っているか」「遊技機の部品交換

履歴等の管理は行っているか」等23問について回答した。その結果、各企業はシステム開発や既存のツールを駆使して遊技機のデータ管理を行っているが、システム間の連携はなく、各項目においても統一性がなく、表現方法も多岐にわたっていることがわかった。

アンケート結果の考察は次の通り。
〔システムの導入〕

▼遊技機の受発注に関してはシステム化していない企業が約半数存在。

▼保有在庫を管理するシステムは大半の企業が導入。

▼システムを自社開発している企業は受発注・在庫管理ともに約半数存在。

〔遊技機の個体管理と登録方法〕

▼個体管理は製造番号で管理している企業が6割を超える。

▼製造番号のシステム登録は手作業がメイン。

〔登録データ内容〕

▼半数以上の企業が実機とデータ

の照合を目視に委ねている。

▼枠、盤面の色、パネルに関してシステム上管理できていない企業が過半数。

▼機種は型式名で管理している企業が大半だが、一部は販売名や略称を仕様。

〔認定機、申請書類〕

▼認定機を利用している企業が多く、大半はシステムで管理。

▼申請書類はシステムを利用して印字している例が多いが、すべてに対応しきれっていない。

遊技産業健全化推進機構が6月1日から始めた遊技機性能調査に関する情報を共有した。

依存問題PT

6月5日
本部会議室
出席委員等6人

「研修用」をDVD化へ 依存問題ガイドライン

遊技産業活性化委員会の依存（のめり込み）問題ワーキンググループを兼ねて、全日遊連、日工組、日電協、全商協、回胴遊商からもオプザーバー参加した。

パチンコ・パチスロ産業21世紀会で承認された「パチンコ店にお



ガイドラインの従業員研修を話し合った依存問題プロジェクトチーム

ける依存（のめり込み）問題対応ガイドライン」を浸透させるために、ホールの従業員向け研修テキストをDVD化することを決めた。そのため研修プランのたたき台が提案された。たたき台はAプラン、Bプランの2つからなり、Aプランはホールスタッフが対象で、依存問題の基礎知識、顧客対応等を身につけるための噛み砕いた内容となる。Bプランはホールの依存問題担当者や教育指導者育成が目的で、スタッフなどへの教え方を指導する。それぞれの具体的な内容を早急に固めることになった。さらに研修会を日遊協や全日遊連が定期的に行うことが提案された。各委員の会社、店舗でのガイドライン取り組み状況が報告された。

「すごい社会人LIVE」参画の方針

6月17日
本部会議室
出席委員等8人

日遊協は新規学卒者を対象にしたパチンコ業界の説明会として、

昨年度までリクルートの「リクナビLIVE」へブース（「業界理解セミナー パチンコ・パチスロ編」）を出展していたが、今年度はそれに代わるやり方を模索した結果、同じリクルートの「すごい社会人LIVE」のイベントに参画する方針を固めた。このイベントは就活準備中の学生を対象にした講演会形式で、参加企業の社員が具体的な仕事の内容、やりがい、エピソードなどを紹介し、質問を受ける。学生に企業についてのキャリア感を醸成してもらうことが目的となっている。

さる3月7日、東京ビッグサイトで行われた「リクナビSUPER Rスタートアップ★LIVE」は、前回より出展企業数が倍増したのに来場者は2万261人の微増にとどまり（リクルート社調べ）、日遊協ブースに限っても入場者は251人で前回の603人を大きく



「すごい社会人LIVE」のイベントを検討した人材育成委員会

く下回った。これについては、就職準備期間が6か月から9か月に延びたことで、3月時点で既に希望業界・企業を定めた学生が増えるなど採用マーケットの変化が指摘されたが、来年も「3月解禁」は変わらない状況の中で、委員会として新しい「合同就職説明会」の行き方を模索していた。

女性の活躍推進企画については、大テーマを「女性活躍推進」とし、2つほどのサブテーマを設けて進

めることになった。

風営法P T

6月5日
本部会議室
出席委員等9人

「要望事項」を提案 書類の簡素化など5項目

風営法に関して「当面の諸情勢に対応しての要望事項(案)」が提案された。風営法への要望事項は以前にも日遊協独自で警察庁に提出しているが、今回は日工組、日電協が団体加盟した後、共同で協議していく材料として考えられている。内容は、①検定期則の改正 ②定量制の推進 ③施行規則第35条第2項1号イ(等価交換)の改正 ④特例風俗営業業者の改正 ⑤その他(確認・検定の簡素化)——の5項目となっている。

柔軟な対応を要望

このうち、①の「検定期則の改正」については、「現行の検定期則は不正防止、射幸性抑制のためにあまりにも煩雑・画一になり、開発の創造意欲を阻害し、抜け道探しをするようなものになっているのではないか」と指摘、基本的な改正方向を「規制すべき基本的な要件を整理し、出玉の結果重視

とする」「遊技性の開発意欲を高めるため、検定期則内に『その他』条項を設けて新しいアイデアをつくる」「射幸性を抑制する方向に働くとされる方向については大幅に容認する」——などとした上で、「パチンコの発射速度の段階的な可変式を可とする」など4つの要望を挙げている。

⑤の「その他(確認・検定の簡素化)」はメーカー関連の要望で、「現在の確認証明書、検定関係の事務は極めて煩雑であり、かつ重複して無駄が多く、メーカーに過大な負担を課している」として、「検定申請時に確認証明書と重複する部分については省略する」など3つの要望を挙げている。

健全化推進機構が警察庁の要請で6月1日から始めた遊技機性能調査に関して、各企業の対応などの情報を交換した。

社会貢献・環境対策委員会

6月12日
本部会議室
出席委員11人

可能性求め施設を視察「パチンコでの認知症対策」

パチンコ機を使った認知症予防・治療の可能性を探るため、埼玉県上尾市にあるアミューズメント型の高齢者福祉施設「デザイナービズ LAS VEGAS 上尾」を視察した。

同施設は、埼玉県内に8つのパチンコホールを展開する(株)三慶商事(趙顕洙社長)が昨年9月にオープンした。建物は天井が高く、約240㎡の広い空間にブラックジャックなどのカードゲーム、パチンコ、麻雀、カラオケなどが点在している。昼過ぎの時間帯だが、男女のお年寄りが10人ほど好きなゲームを楽しんでいた。このうち

パチンコ機は「海」など7台で8号営業の機械。男性2人がハンドルを握りしめて盤面を見つめ、玉の動きに夢中になっていた。

毎日、専用車で送迎する。施設では健康チェック、ストレッチ運動が日課としてあり、そのあと好きなゲームで1日遊ぶ。施設内通貨として1万「ベガス」紙幣が配られ、1日の結果を集計し、1位の人は表彰される。「うれしい」「くやしい」といった感情は脳に程よい刺激を与え、活性化につながるとして、お年寄りが真剣に遊び、笑い、幸せに過ごせるような場所を目標にしている。

広報調査委員会

6月12日
本部会議室
出席委員等8人

7、8月に情報交換会 ファン雑誌等と関係づくり

新年度事業のファン雑誌、WEBとの交流会は、正式名称を「ファン雑誌WEB情報交換会」に決

め、7月下旬から8月上旬にかけて、ファン雑誌、WEB別々に開催することを決めた。目的はメディアを通じてファンへの日遊協及び業界の発信力を強化すること、ファンと一番近いメディアとしてファン雑誌、WEBとの関係づくりを行う。

当面の対象メディアは、ファン雑誌関係では2010年ごろセキユリティー対策委員会に協力して「パチンコ攻略法詐欺撲滅キャンペーン」を展開したファン雑誌連絡会の中の5社を、WEB関係では「パチンコ&パチスロフェスタ2015 in ニコニコ超会議2015」(4月25、26日、千葉・幕張メッセ)の協力企業など7社を、それぞれ予定している。

遊技産業実態調査(業界情報まとめ)で集めたデータについて、とりあえず全部をホームページに掲載する方向を決めた。

セキュリティ対策委員会

PSIO関連報告など

第86回セキュリティ対策委員会(委員長・山田久雄日遊協副会長、全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、自工

会で構成)は6月1日、全日遊連会議室で開かれた。4月30日現在のPSIO(遊技産業不正対策情報機構)の入力状況、相談窓口に寄せられた相談内容等の報告があった。

PSIO・不正対策室会議

電波センサーの効果

不正対策室会議(室長・伊東慎吾日遊協常務理事)は6月18日、日遊協本部会議室で委員ら14人が出席して開かれ、PSIO(不正対策情報機構)への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について協議した。

2015年5月のPSIOオンラインネット(業界及び一般ファンからの不正情報)は792件。業界から44件、一般ファンから748件の入力があり、2014年5月と比較すると87件増(2014年5月705件)となり、今年1月から毎月入力が増加している。

ゴト情報の報告で、パチスロの電磁波ゴトが電波センサーにより数多く撃退されておりメーカーの努力が評価された。不正情報では、遠隔操作と疑うものから不正改造、誇大広告、店員不正とするものなどの順で入力されている。



「デザイナービズ LAS VEGAS 上尾」を視察する
社会貢献・環境対策委員会